

企業からのリアルなテーマに中高生が本気で挑む Mono-Coto Innovation ! 2016 年は東京・山形・京都の 3 都市で拡大開催決定 !

企業が提示するリアルなテーマ課題に対して中高生がアイデアを考え、プロトタイプを製作し、解決することが特徴の Mono-Coto Innovation(モノコトイノベーション)を昨年に引き続き開催します。本大会はデザイン思考を用いて「最先端の技術やテーマを理解し考える力」、「仲間と協力してやり遂げる力」、「主体的に学び行動する力」を育む共創型のコンテストです。

【開催都市】 東京、山形、京都

【参加予定者数】 各都市 120 名程度

【参加企業】 16 社

東京大会の参加企業は以下の通りです(山形、京都の情報は別途)

協賛企業 (メインスポンサー / テーマ出題)

FUJITSU

富士通デザイン株式会社

KOKUYO

EBIO GROUP ゼビオグループ

テーマ

- ・富士通デザイン株式会社
パーソナルコンピューターの再定義
- ・コクヨ株式会社
日ごろの小さな不満を解決する文具
- ・クロスステックススポーツ株式会社 (ゼビオホールディングス株式会社)
中高生のスポーツ部活動の場で欲しくなるモノ

協賛企業 (キースポンサー)

 **伊藤園**

【報道関係問い合わせ】

株式会社 Curio School 担当：西山

TEL : 03-6303-3467 E-mail : support@curioschool.com

開催地:会場

	キックオフ ~ アイデア予選	地方決勝	全国決勝
東京:日本科学未来館	8/5 ~ 8/7	11/27	2017/4/1
山形:山形銀行本店	8/19 ~ 8/21	12/10	【決勝会場】 日本科学未来館 未来館ホール
京都:京都工芸繊維大学	7/29 ~ 7/31	11/6	

【実績】 昨年参加者数 120 名 参加校 54 校

【メディア取材】 NHK 『おはよう日本』、月刊私塾界

【参加企業様からのコメント】

『最近の若者は・・・』ではなく、『最近の大人達は・・・』と感じる。何が正しいかではなく、何をしたいかで語れる人が減っている。君達と触れることで私達は刺激を受けるだろう。新しいことを創り出す喜びを思い出させてくれるだろう。僕等だけではなく君達も成長するだろう。だから、日本の明日も変わるだろう。私達は、この国に新しい知恵の通り道を創りたいと思っている。その一歩を共に創れば嬉しい。

【学校関係者様からのコメント】

実際の企業が抱えている課題について、全国から集まる中高生が、学校や学年の枠を取り払って議論する。そして、通常のビジネスコンテストの枠にとどまらず、実際の商品化を目指してプロトタイプづくりを企業の方と一緒にトコトン議論していく。学校の中にいると異文化と触れる機会が少なくなりがちな中、Mono-Coto Innovation のような、外の世界とつながり、真剣に議論する場を提供して頂ける機会は本当に貴重です。その取り組みが今後、一層進化・発展していくことを祈念しています。

Mono-Coto Innovation HP

<http://www.mono-coto-innovation.com/>

【主催会社概要】

会社名 : 株式会社 Curio School

設立 : 2015 年 4 月

代表取締役: 西山恵太

事業内容 : デザイン思考を活用したスクールの運営、中高生向けイベントの企画・運営等

URL : <http://www.curioschool.com>

会社名 : 株式会社 O2

設立 : 2004 年 3 月

代表取締役: 松本晋一

事業内容 : 製造業向けコンサルティング業務

URL : <http://www.o2-inc.com/>

【報道関係問い合わせ】

株式会社 Curio School 担当: 西山

TEL : 03-6303-3467 E-mail : support@curioschool.com